

机



興政要略 四四六 號之三

明普第三の號ヲ以テ四十に至安式下二梅速射砲
 砲口槍寺内廣砲射撃寺ノ條砲口槍ヲ抜クイラシ
 揃槍ノ條射撃寺ノ條砲口槍ヲ抜クイラシ
 心取テ亡失ノ理由不明ニシテ限外整理砲隊
 及條亡失當時探察ノ方法形ノ七失ニシテ若ノ
 知公ノ有無ホテ所應有本棟隊が此及而
 必合及之

明治三十三年七月廿日

吳鎮守府砲政部

軍監明石中

海軍

0659

明善第309号

是政凌第44番ニテ本艦四十口至安式十二掃速銃砲

砲拾七失ノ件ニ日ハ照會日ニ趣願承致候右亡失ノ次

第ニ祭砲ノ為ノ紛碎飛散シ之ヲ収拾スルモ到底其用

ヲ為カハルフト明ニテ且ツ捜索スルモ之ヲ奪見スルコト容易ナ

ラカレ儀ニ月別ニ標索ノ方法ヲ執ラカリシ儀ニ及又亡失者

ニ對シテハ左記ニ通知分濟ニ候條此段及御面答候也

明治三十三年七月十日

大田明右艦長心得

片岡長鎮守府艦政部長殿

吳政務第44番

海軍

造兵廠

0660

写

直告

海軍三等兵曹 富山 國次郎

其方儀明治三十三年六月二十七日内膳砲射撃手ニ当リ初メ該砲ヲ組立
 取付際三番ノ砲口栓ヲ抜取りタルヲ發射時刻迄多少ノ時間ヤラセト
 信レ自ラ砲口栓ヲ山敷ノタルヲ以テ奔射前ニハ先ツ之ヲ抜取リ注意ヲ怠ル
 ヘカラス然レニ之ニ心付カス且ツ其方一番ニシテ以テ裝填ノ際内膳
 中ヲ檢査セサルベカラサルニ此等ノ手續ヲ為サシテ發射シタルヲ以テ遂ニ
 砲口栓ヲ失フニ至ラシメタル科ハ海軍懲罰令第十八条亦十六項ニ該
 当ス依テ全令ヲ十條ニ照シ科是三日ニ処ス

軍奉行章一線剝奪ニ等行状ニ降等

明治三十三年六月二十九日

明石分隊長海軍大尉 中里 重次 (印)

0661